



ご当地 歯 友 会 茨城

No.669

茨城県歯科医師会

Ibaraki Dental Association

June

2025

令和7年

6





## Contents

デンタルアイ	1
北見 英理	
理事会報告	5
会務日誌	7
医療管理委員会だより	8
専門学校だより	13

### 表紙写真について

#### 鶴ヶ城と会津武家屋敷

GWに福島県会津若松市のシンボル鶴ヶ城に行ってきました。

生憎の曇天でしたが、白虎隊も見た国内唯一の赤瓦の天守閣から会津若松の街並みを一望しました。

(社) 茨城県つくば歯科医師会 坂入 正彦

## フッ化物洗口推進事業について



常務理事  
北 見 英 理

会員の皆様には、平素より地域保健活動にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年4月10日に地域保健委員会が開催され、県保健医療部健康推進課から、令和7年度の事業説明がありました。

- ①令和7年度茨城県口腔保健支援センター事業について
  - ②令和7年度市町村フッ化物洗口推進事業の概要について
  - ③令和7年度歯科口腔保健推進事業の委託に係る実施要項（案）
- 今回は、令和3年度から小学校においても実

施されている「②フッ化物洗口推進事業」について、書かせていただきます。

### ○令和7年度の茨城県方針

むし歯予防に効果があるフッ化物洗口について、教員業務支援員配置に係る経費や薬剤購入費等を補助することにより、就学前から小学校段階における継続的な実施を推進する。

### ○令和7年度の茨城県予算

- ①就学前施設 フッ化物洗口推進事業：900万円
- ②小学校 口腔衛生推進事業：4,300万円

②

フッ化物洗口推進関連事業

**【R7当初予算額 52百万円】**  
（R6当初予算額 9百万円）

教育庁学校教育部保健体育課学校保健・安全G (029-301-5349)  
 保健医療部健康推進課健康増進G (029-301-3229)

むし歯予防に効果があるフッ化物洗口について、教員業務支援員配置に係る経費や薬剤購入費等を補助することにより、就学前から小学校段階における継続的な実施を推進します。

小学校口腔衛生推進事業 43百万円

**【補助対象】** 1～3年生の3学年でフッ化物洗口に取り組む市町村立小学校  
**【事業内容】** 教員業務支援員の配置に係る経費の補助（1校あたり1名）  
**【補助率】** 国2/9、県4/9、市町村1/3

＜洗口器具等の準備・片付け＞

フッ化物洗口推進事業 9百万円

**1 就学前施設への導入補助**  
**【補助対象】** 4、5歳児へのフッ化物洗口に取り組む就学前施設※  
（小学校1～3年生の3学年でフッ化物洗口に取り組む市町村内に所在すること）  
**【事業内容】** フッ化物洗口に係る導入経費（薬剤購入費、歯科専門職謝金等）の補助  
**【補助率】** 導入初年度 県10/10、導入2年目 県1/2・市町村1/2  
※幼稚園、保育所、認定こども園等

**2 説明会の開催及び普及啓発等**  
 市町村や施設等を対象とする説明会等の開催、普及啓発

令和7年度 当初予算案

P

○令和6年度の就学前施設におけるフッ化物洗口実施状況

・実施市町村：

水戸市、笠間市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、東海村、大子町、日立市、高萩市、北茨城市、鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市、龍ヶ崎市、取手市、稲敷市、美浦村、阿見町、利根町、土浦市、石岡市、かすみがうら市、常総市、つくば市、結城市、下妻市、筑西市、桜川市、八千代町、古河市、坂東市、五霞町、境町

・実施市町村数：40市町村

・実施施設数：

267箇所（認可施設：260＋認可外施設：7）

※4、5歳児が在籍している就学前施設数（認可施設のみ）

全施設数は812施設（公立：204 私立：608）

実施施設数は260施設

（公立：100施設 私立：160施設）

実施率は、公立：50.0% 私立：26.3%

・実施人数：9,935名

就学前施設におけるフッ化物洗口実施状況（令和7年3月末時点）

認可施設

	実施施設数 (箇所)	実施人数 (名)	市町村名	実施施設数 (箇所)	実施人数 (名)
水戸市	2	45	龍ヶ崎市	4	102
笠間市	15	876	取手市	1	48
小美玉市	1	34	牛久市	0	0
茨城町	1	26	守谷市	0	0
大洗町	5	142	稲敷市	6	194
城里町	2	59	美浦村	3	133
常陸太田市	10	260	阿見町	6	214
ひたちなか市	3	124	河内町	0	0
常陸大宮市	7	217	利根町	1	6
那珂市	9	555	土浦市	12	415
東海村	6	205	石岡市	10	411
大子町	6	92	かすみがうら市	6	132
日立市	27	1,050	常総市	1	35
高萩市	1	21	つくば市	1	36
北茨城市	6	220	つくばみらい市	0	0
鹿嶋市	9	234	結城市	9	321
潮来市	5	174	下妻市	9	259
神栖市	12	683	筑西市	20	866
行方市	8	230	桜川市	3	61
鉾田市	1	46	八千代町	9	355
			古河市	8	369
			坂東市	9	365
			五霞町	1	27
			境町	5	195
			合計	260	9,837



認可外施設

	実施施設数 (箇所)	実施人数 (名)
日立市	2	23
土浦市	1	24
結城市	1	9
常陸太田市	1	8
笠間市	1	28
大洗町	1	6
合計	7	98

	実施施設数 (箇所)	実施人数 (名)
認可施設	260	9,837
認可外施設	7	98
合計	267	9,935

### ○令和6年度の小学校におけるフッ化物洗口実施状況

#### ・実施市町村：

水戸市、笠間市、ひたちなか市、常陸大宮市、  
那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、  
大子町、常陸太田市、北茨城市、鹿嶋市、  
鉾田市、土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、  
つくば市、稲敷市、かすみがうら市、河内町、  
利根町、古河市、結城市、筑西市、坂東市、

桜川市、八千代町、境町

・実施市町村数：29市町

・実施校数：48校

・実施人数：3,107名

・フッ化物洗口実施の時間帯

朝：36校、給食後：12校

・薬剤の種類 顆粒：4校、ボトル：20校、  
ポーション：24校

### 令和7年度の小学校におけるフッ化物洗口実施状況（県教育委員会のホームページより）

#### 小学校でフッ化物洗口事業を実施する市町村

むし歯予防に効果があるフッ化物洗口について、2025年度に実施する市町村の状況です。

県としては、教員業務支援員の配置によるフッ化物洗口実施の好事例などを、県内に展開することで実施校の拡大を図ってまいります。

今後、実施する市町村が増えれば、随時更新してまいります。

#### 実施小学校 28市町村 67校

##### 全校で実施…8市町村 36校

・笠間市 ・大洗町 ・鹿嶋市 ・美浦村 ・河内町  
・利根町 ・桜川市 ・五霞町

※一部学年のみで実施する場合も含む

##### 一部学校で実施…20市町村 31校

・北茨城市 ・常陸太田市 ・常陸大宮市 ・大子町  
・城里町 ・水戸市 ・ひたちなか市 ・小美玉市  
・茨城町 ・鉾田市 ・土浦市 ・石岡市 ・つくば市  
・稲敷市 ・筑西市 ・結城市 ・古河市 ・坂東市  
・八千代町 ・境町

※一部学年のみで実施する場合も含む



今年度から大きく変わったのは、小学校におけるフッ化物洗口の取組です。前年度は、令和4年度から継続して実施している市町村の小学校各1校が対象でしたが、今年度は、1～3年生の3学年でフッ化物洗口に取り組む市町村立小学校が対象となり、県内の市町村立小学校すべてが対象になりました。

県のフッ化物洗口のアンケート調査によれば、就学前施設が洗口をやめた理由は、「小学校でフッ化物洗口を実施していないため」「むし歯の園児がない」「歯科医院でフッ素塗布をしているため」「園医がやらなくてよいと言ったため」「閉園になったため」などで、小学校からの課題や改善点としては「学校負担の軽減」「人員の派遣」「学校歯科医との連携（保護者への説明や児童への指導などの希望）」「学校ではなく、家庭や歯科医院で実施すればよい」「フッ化物洗口の実施人数や安全性などについての不安」などの回答がありました。県や歯科医師会には、市町村から「学校歯科医が積極的でない」「園歯科医や学校歯科医が協力してくれない」「園歯科医や学校歯科医から、フッ化物洗口についてはよくわからないので、施設や学校で判断し行ってほしいと言われた」などの苦情もきています。

2025年3月27日に、茨城県歯と口腔の健康づくり8020・6424推進条例の一部を改正する条例が施行されました。条例の改正にあたっては、本会より、フッ化物洗口の強力な推進を明示す

るよう働きかけており、第11条（3）に「生涯にわたるフッ化物応用によるむし歯予防対策の普及を促進するとともに、特に、学校等におけるフッ化物洗口に関する理解の増進及びその完全な実施に向けた強力な推進を図ること」と、「フッ化物洗口」が明示され、「完全な実施に向けた強力な推進」などと改められました。

更に、今年度の新規事業として、歯科口腔保健調査研究事業「フッ化物洗口効果検証のためのワーキング部会」が立ち上がる予定であり、県歯科医師会としては、このワーキング部会にも参画し、県と連携して、就学前施設や学校におけるフッ化物洗口の一層の実施拡大を図っていきます。

ごく一部ですが、フッ化物洗口反対派の団体があるのも承知しています（※茨城県内ではありません）。しかしながら、県及び歯科医師会が推進している事業ですので、個人の歯科医院においては反対の立場でも結構ですが、公の場では推進の発言をお願いします。嘱託歯科医師や学校歯科医師からの発言は、非常に影響力があると思われます。この事業を更に推進するためには、嘱託歯科医師と学校歯科医師の先生方の協力が必要不可欠です。まだフッ化物洗口を実施していない就学前施設や小学校担当の先生方は、この機会に積極的に関わっていただくことを切望いたします。

ご支援ご協力をお願い申し上げます。



# 理事会報告

## 第1回理事会

日 時 令和7年4月17日（木）午後4時

場 所 茨城県歯科医師会館 役員室

報告者 柴岡永子

### 1. 開 会

### 2. 会長挨拶

### 3. 連盟報告

### 4. 報 告

#### (1) 一般会務報告

#### (3) 新規指定の歯科医院について

#### (4) 今後のサーベイメーターの取扱いについて

#### (5) 令和6年度県委託事業・補助事業の事業費 確定について

#### (6) 令和7年度県保健医療部健康推進課の事業 概要について

#### (7) 令和6年度県共済歯周病検診実績報告及び 令和7年度事業への協力依頼について

#### (8) 令和7年度関東信越国税局管内税務指導者

### 協議会について

#### (9) 令和7年度関東地区歯科医師会役員連絡協 議会について

#### (10) 令和6年度医療アドバイザー業務報告につ いて

#### (11) 令和7年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の 後援について

#### (12) 令和7年度「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募 金運動の協賛について

#### (13) 各委員会報告について 厚生委員会、広報委員会、地域保健委員会、 学校歯科委員会、社会保険委員会、専門学校

#### (14) その他

### 5. 協議事項

#### (1) 入会申込みの受理について

小出勝典先生	水戸地区	日歯大卒
	2種	承認
片口 卓先生	つくば地区	医歯大卒
	1種	承認
兒玉匠平先生	つくば地区	新潟大卒
	1種	承認
渡邊 崇先生	県西地区	奥羽大卒
	1種	承認

(2) 本会役員構成における外部理事、外部監事の設置について  
他法人等の状況を注視して対応

(3) 第175回定時代議員会の開催（案）について  
承認

(4) 茨城県歯科医師連盟の要望事項に対する県政の対応状況について  
承認

(5) 茨城県警察歯科医の新規推薦について  
承認

(6) 令和7年度表彰事業について  
会長一任

(7) その他

令和7年度歯科医学会は水戸市民会館にて開催する

#### 【今後の行事予定について】

5月15日（木）

10時から 備品消耗品監査

14時から 業務会計監査

16時から 第2回理事会

6月 5日（木）

16時から 第3回理事会

6月26日（木）

14時から 第175回定時代議員会

代議員会終了後 第4回理事会



株式会社岩瀬歯科商会 と 株式会社ウチャマ は ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社に社名変更いたしました



ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社

改めまして、私たちはヘンリーシャインジャパンイーストです！

## We try best! -for healthy and white teeth-

事業所案内

宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL:028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL:029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷1504-4	TEL:047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL:043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL:0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL:024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL:03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11 1F	TEL:03-5912-1180
横浜支店	横浜市磯子区中原2-1-19 1F	TEL:045-770-4182
前橋支店	高崎市京目町176-2	TEL:027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL:046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL:048-688-1740
盛岡上堂支店	盛岡市上堂1-6-5	TEL:019-648-2777
盛岡本宮支店	盛岡市本宮6-24-43 1F	TEL:019-635-7750
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL:042-590-5770
つくば営業所	つくば市花室940-6	TEL:029-863-0720
仙台支店	仙台市若林区荒井5-7-6	TEL:022-794-7066



# 会務日誌

4月17日 第1回広報委員会を開催。会報5月号の校正・編集作業、レディースコーナー執筆依頼の進捗状況、委員会スケジュールについて協議を行った。

出席者 柴岡広報部長ほか4名

4月17日 第1回理事会を開催。入会申込みの受理、本会役員構成における外部理事・外部監事の設置、第175回定時代議員会の開催（案）、茨城県歯科医師連盟の要望事項に対する県政の対応状況、茨城県警察歯科医の新規推薦、令和7年度表彰事業について協議を行った。

出席者 榎会長ほか16名

4月20日 医療安全管理研修会を開催。「歯科における偶発症および有病者の治療に対する緊急時の対応」の演題で日本大学松戸歯学部口腔外科学講座教授の石井良昌先生が講演された。

受講者 68名

4月22日 第1回学術委員会をWeb会議として開催。第33回茨城県歯科医学会の校正、令和7年度生涯研修セミナー、日本歯科補綴学会「生涯学習公開セミナー」の開催、日本歯科麻酔学会と都道府県歯科医師会等の共催による「安全な歯科医療を提供するバイタルサインセミナー」の開催、学術シンポジウム、第34回茨城県歯科医学会、県民公開講座の講師について協議を行った。

出席者 鶴屋副会長ほか12名

5月 8日 第1回講師会を開催。単位未修得者の単位認定について協議を行った。

出席者 小澤副校長ほか20名

5月 8日 第1回学校運営委員会を開催。令和6年度退任講師への感謝状授与、国家試験結果、新入生、次年度入試日程、オープンキャンパス、体験入学日程等について報告を行った。

出席者 榎会長ほか10名

# 医療+管理委員会 だより

## 医療安全管理研修会報告

### 「歯科における偶発症および 有病者の治療に対する緊急時の対応」

講師 日本大学松戸歯学部 口腔外科学講座

教授 石井 良昌 先生

医療管理委員会 山口 孝之

令和7年4月20日（日）午前10時より、茨城県  
歯科医師会館3階講堂において、68名の参加者  
にお集まりいただき、本年度の医療安全管理研修会  
が開催されました。

今回の講習は「医療安全管理指針」に沿った外  
部講習会として、「歯科外来診療医療安全対策加算  
1, 2・歯科外来診療感染対策加算1～4の施設基  
準届出に必要な研修会」「院内感染防止対策（標準  
予防策及び新興感染症に対する対策の研修）、感染  
経路別予防策（個人防護具の着脱法等を含む）及  
び新型インフルエンザ等感染症等に対する対策・  
発生動向等に関する研修」「偶発症に対する緊急時  
の対応、医療事故対策等の医療安全管理対策に係  
る研修」として行われました。



今回お招きした講師は、長年病院口腔外科の最  
前線にてご活躍されてきた 口腔外科専門医・有  
病者歯科指導医の石井良昌先生です。先生には、  
一般臨床医である我々が理解しやすい現場目線で  
のお話をしていただき、以下、要約を報告致します。

講演は下記の項目に分けて進められました。

- （1）令和6年診療報酬改定（歯科）の概要
- （2）院内感染症対策（標準予防策及び新興感染症  
に対する対策）に関する研修
- （3）偶発症に対する救急時の対応/医療事故対  
策等の医療安全対策に関する研修
- （4）全身疾患を有する患者への医科への対診

#### （1）令和6年診療報酬改定（歯科）の概要

「外来環」から「外安全」「外感染」への評価見  
直しの内容を説明していただき、施設基準に係る  
届出書添付書類の記載例および院内掲示例を説明  
して頂きました。

#### （2）院内感染症対策（標準予防策及び新興感染症 に対する対策）に関する研修

スタンダードプリコーション



外来の患者さんには問診票を記入してもらっていても、本人が知らない、あるいは申告しない感染症等に遭遇する可能性がある。その外来患者全てに事前検査を行うことは不可能であり、仮にできたとしてもウインドウ・ピリオド（検査で感染が確認できない空白期間）があるためスタンダードプリコーション（標準予防策）が必要である。

#### 歯科診療における感染管理

清潔域と不潔域（汚染）の区別と常に意識し、必要な器具機材を使い分ける。（ラッピング等のバリアテクニック、個人防護具の適切な使用）

手指は最も一般的な病原体伝播様式であり、医療関連感染症の多くは手洗い、手の消毒で予防できる。患者診療の前後（グローブ着用前、外した後）、血液や唾液で汚染されていそうな器具を素手で触れた後、診療室、技工室を退出する時、目に見えて手が汚れた時などに手を洗う。医療従事者を護るだけでなく、医療従事者も感染源となりうることを認識しないといけない。

新興感染症に対する院内感染対策として、感染経路への対応が基本的な措置となる。血液媒介感染、接触感染（経口感染含む）に加え、飛沫感染、空気感染の概念の把握が重要である。エアロゾル感染の対策として、ゴーグル・フェイスシールドの装着、吸引装置の適正使用に併せて、治療前後の含嗽が効果的である。治療前の殺菌効果のある

洗口剤の使用は、エアータービンから飛散する飛沫中の細菌数を減らせるだけでなく、血管内に曝露する細菌数を減らせる。

#### 器材における感染管理

院内感染対策として、使用済みの医療器械は消毒・滅菌に先立ち、洗浄を十分に行うことが必要である。現場での一時洗浄は極力行わずに、可能な限り中央部門で一括して十分な洗浄を行う。

熱を利用した滅菌・消毒が第一選択であるが、非耐熱性器材に対してはその使用目的に応じて消毒方法を変更していく必要がある。

歯科における印象体の消毒は特殊であり、消毒効果を上げれば印象体は変形、劣化する。石膏模型も同様で、印象体の消毒後に製作した模型から補綴装置を製作すると精度に問題が生じる場合がある。したがって消毒効果を上げ、かつ精度に影響が生じない方法が望まれる。

#### 【消毒例】

##### 印象体の水洗

アルジネート印象材で120秒、シリコン印象材で30秒水洗する。

##### 印象体の消毒

- ①0.1～1.0%次亜塩素酸ナトリウム溶液に15～30分間浸漬 あるいは
- ②2～3.5%グルタラル溶液に30～60分間浸漬



## 歯科医院での「予防抗菌薬」の使用

歯科医院では、手術部位感染（SSI）の予防、あるいは感染性心内膜炎（IE）の予防として抜歯などの菌血症を誘発する歯科治療の術前には、抗菌薬の使用が推奨されている（抜歯だけでなく、歯周外科、スケーリング、感染根管処置でも菌血症は発症する）。

## 医療関係者へのワクチン接種

妊娠すると、ホルモンバランスの変化やつわりによる歯磨き不足が原因で、歯肉腫脹やむし歯になりやすい状態となる。また、重度の歯周病により、早産・低体重児出産の頻度が高くなる可能性が報告されている。母親の口腔内の健康状態が出生児の健康状態に影響を及ぼすことから、各自治体や歯科医師会において妊婦歯科健診が推奨されている。医療従事者に風疹不顕性感染があると先天性風疹症候群のリスクがあるため、医療機関では対策は必須と考えられる。

麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎は強い感染力でサージカルマスクだけでは感染を防げなく、また、長い潜伏期間と長い感染可能期間があるため、基本的な感染防護対策では不十分であり、ワクチン接種が最も現実的な対策となる。

がん化学療法患者（周術期等口腔機能管理）、免疫抑制剤使用患者、血液疾患患者、HIV感染者等の免疫不全患者は感染によるリスクが高い。その

ため、現在ほぼ全ての病院で、患者と接触する可能性がある全職員が勤務・実習前に2回の予防接種歴、または抗体陽性の検査結果を提出することを原則として実施している。本来であれば、歯科診療所でも求められる対策であり、円滑な医科歯科連携のためにも同じ水準の対策が望ましい。

## （3）偶発症に対する救急時の対応/医療事故対策等の医療安全対策に関する研修

歯科医院での偶発症・医療事故として、感染者からの血液曝露（針刺し事故）が考えられる。最も多い原因は、注射針のリキャップによるものであるが、それ以外の原因も起こりうるため、感染曝露時の対応を整備する必要がある。今回はHIVの曝露対策を中心に解説して頂きました。

高齢化が進む日本の社会では、医学的に何らかの配慮が必要な疾患を有する患者が増えているため、全身的偶発症について解説して頂きました。訪問診療の需要も増えて、患者の全身状態の把握が重要となるため、問診による情報収集、および薬剤確認（注射剤はお薬手帳に転記されない）は十分に行う必要があり、緊急時はかかりつけ医への連絡は原則となる。

その他、アナフィラキシーショック等の緊急医薬品の使用例を解説して頂きました。





#### (4) 全身疾患を有する患者への医科への対診

「医科歯科連携診療情報提供書記載の勘所」として、以下の症例の記載例を解説して頂きました。

- ①糖尿病の患者
- ②骨吸収抑制薬投与中の患者
- ③血液凝固阻止剤若しくは抗血小板剤投与中の患者

以上が講演内容の要約となります。

新型コロナウイルス感染症の出現以降、感染症対策・緊急時の対応など様々な点において、患者側からの歯科医院への要求が増しているように感じられます。大規模病院の感染症対策・医療事故対策等の話は我々一般開業医にとってもレベルアップにつながり、非常に役立つものであったと思われま

石井先生は、日本歯科大学ご卒業後、病院口腔外科の最前線にてご活躍されていましたが、2024年からは日本大学松戸歯学部口腔外科学講座教授に就任されました。診療や後進の指導に大変お忙しい中、今回の講師を快く引き受けていただき、深く感謝申し上げます。





## 【スポーツ大会】 歯科衛生士科

5月2日（金）内原ヘルスパーク（水戸市）に於いて歯科衛生士科のスポーツ大会が開催されました。2年生が中心となり企画し、「ケイドロ」と「ドッジボール」を行いました。

今年度は1年生から3年生を縦割り6チームに分け、トーナメント形式で行いました。スポーツ大会は学年を超えて一緒に競い合い、助け合う貴重な機会であり、今回も学生全員、生き生きと楽しんでいる姿が見られました。

初めに行った「ケイドロ」は、刑事と泥棒に分かれて行う競技です。全速力で追いかけて、捕まえる人、逃げ回る人と、それぞれが体育館内を真剣に走り回る姿が見られました。

「ドッジボール」では、最初は遠慮がちに投げて

いましたが、段々と積極的にボールを投げるようになり、試合が白熱してくると声を掛け合ったり、笑い声が上がったりと大変盛り上がりを見せました。

新年度が始まり、不安や緊張も多くあったかと思いますが、このスポーツ大会を通じて学年を超えた交流が深まり、良い情報交換の場となったことと思います。これからの学生生活や実習、将来の職場でも活かせる「チームワーク」の大切さも実感する貴重な機会になったことと思います。

競技終了後には学年ごとに集合写真を撮り、良い思い出となりました。

（文責 馬場）





## 【水戸まちなかフェスティバル2025】

5月3日（土）「水戸まちなかフェスティバル2025」が水戸市中心街地で開催されました。当日は天気に恵まれ多くの人出で終日賑わいました。

いばらき専門カレッジリーグワークショップに歯科技工士科1、2年生、歯科衛生士科3年生の学生合わせて16名が参加しました。両科で普段あまり話す機会がありませんが、お互いに声をかけながら協力し取り組みました。

歯科技工士科のブースの体験は、レジンで歯のミニチュア模型を作成し、紐をつけキーホルダーにしました。小学生を中心に大人気で、親子連れの行列が常に途切れることがなく、大人も楽しそうに参加し学生たちも一生懸命に対応していました。

歯科衛生士科のブースは、口腔機能の現状を把握してもらうためにパタカラの発音検査や、咀嚼ガムで噛むことの大切さについて体験してもらい

ました。高齢の方だけでなく若い方も興味を示して体験されていました。また、両科とも体験していただいた方には歯ブラシをプレゼントしました。

学生は初めは緊張した様子が見受けられましたが、時間の経過とともに、自然な笑顔で参加者と交流を図りながら楽しそうに対応する姿をみられたことがとても印象に残りました。

積極的に行動することを身につけるなど普段の授業では得られない貴重な経験ができ、今後の学校生活に役立ててもらえることに期待したいと思います。

また、参加された多くの子どもたちには口腔衛生向上はもちろん、少しでも歯・口腔に興味をもってもらい、将来の歯科医療を担う一人になってもらえればと思いました。

（文責 庄司）



# みんなの写真館

Photo  
Gallery



(社) 茨城県つくば歯科医師会 坂入 正彦

## 会 員 数

令和7年4月30日現在

地 区	会員数 (前月比)	
日 立	117	-1
珂 北	144	
水 戸	153	
東西茨城	72	+1
鹿 行	106	+1
土浦石岡	175	
つくば	149	±1
県 南	181	
県 西	154	
西 南	100	
準 会 員	12	
計	1,363	+1

## みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できます。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1種会員	1065名
2種会員	110名
終身会員	176名
準 会 員	12名
合 計	1,363名





**Ibaraki Dental Association**

公益社団法人 茨城県歯科医師会

## 茨 歯 会 報

発行日 令和7年6月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地の1

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <https://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進

編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。